

東京情報大学 教員免許状更新講習 講習内容（シラバス）・選択必修領域

講習名	情報モラルの心理教育	6時間
受講対象者	中学校・高等学校・特別支援学校教諭	
講習日	2021年8月24日（火）	講師 原田 恵理子
到達目標	学習指導要領における「情報モラル教育」の基礎を学び、予防としての心理教育の理論を学び、実際の支援方法の一つとして実践できるようになる。	
講習概要	<p>情報社会の現在、日常生活の中で情報機器の使用が欠かせなくなっている多くの子どもたちが携帯電話やスマートフォン等を使用し、SNSを活用したコミュニケーションは当たり前になっている。</p> <p>一方、情報モラルの未熟さにより、不用意な発言や個人情報の発信、他者に対する誹謗中傷やいじめ、インターネット上の犯罪や違法・有害情報などの問題の発生は後を絶たず、情報モラルの重要性はより注目されている状況にある。これらの状況によっては、予想しえない影響を周囲に与え、対面によるコミュニケーションでは考えることができないような誤解やトラブルを生じる可能性もあり、場合によっては当事者の将来にまで影響を及ぼしかねない事態につながることもある。そのため、「情報モラル」について指導・教育することは非常に重要である。</p> <p>そこで本講では、学校教育における情報モラル教育が必要とされる背景をおさえ、情報モラル教育の在り方について検討する。そこでまずは、最新のデータに基づき、児童生徒のソーシャルメディア・コミュニケーションやネットいじめ等の実態、児童生徒の情報行動の実態を説明する。そして、児童生徒が主体的・体験的で深い学びをするための一つの方法である心理教育について理論を学び、実際に体験をする。そして実践方法と定着するためのポイントについて実践例を通して紹介する。</p>	
試験の方法	到達目標の到達度および講義の理解度を問う記述式の試験を行います。	
評価方法	試験の成績により評価します。	
テキスト 参考書	情報モラル教育 金子書房（当日配布） 当日、参考資料を配布します。	
その他	当日、アンケートを実施する予定ですので、ご協力いただきますようお願いいたします。	

東京情報大学 教員免許状更新講習 講習内容（シラバス）・選択必修領域

講習名	生徒指導と教育相談 ～効果的な指導に向けて～	6 時間
受講対象者	小学校・中学校・高等学校・特別支援学校教諭	
講習日	2021年8月24日（火）	講師 後藤 広太郎
到達目標	生徒指導・教育相談に必要な「脳の機能」「特別支援教育」「カウンセリングマインド」についての基礎知識を学び、具体的な対応の概論を理解し、支援の検討ができるようになる。	
講習概要	<p>◆ 午前（3時間）は「生徒指導」と「教育相談」の意義をおさえ、「脳機能から見た子ども（発達障がい含む）の基礎知識」を学ぶ。また、コミュニケーションの基本について、児童生徒への指導を意識しながら「体験作業」を実施する。</p> <p>◆ 午後（3時間）は、「生徒指導」および「教育相談」における現代的課題や問題を取り上げて講義をし、さらにそれに基づいてグループディスカッションを行い、より効果的な対応について検討する。また、リアルタイム脳機能計測装置を実際に体験してもらい、脳機能についての理解を深めてもらう。</p>	
試験の方法	講義の終わりに、到達目標の到達度および講義の理解度を問う記述式の試験を行う。	
評価方法	試験の成績により評価する。	
テキスト 参考書	・当日、参考資料を配布する	
その他		